

医療技術学科新聞

2018年
9月号

第2種ME技術 実力検定試験

9月9日(日)に全国の7つの会場で第2種ME技術実力検定試験が行われました。第2種ME技術実力検定試験はME機器・システムの安全管理を中心とした医用生体工学に関する知識を持ち、適切な指導のもとで、それを実際に医療に応用しうる資質を検定するもので、臨床工学技士を志す人は必ず避けては通れない登竜門のような試験です。本学科からも臨床工学専攻の学生が多く受験しました。今回はその学生に話を聞かせてみました。

今回の試験を受験して自身自身の知識や学力の低さを痛感しました。7月に起きた土砂災害の影響でこの試験に費やせる勉強時間が少なくなってしまうましたが、過去問5年分を何度も何度も解いて間違えたところに印をつけ、試験当日までにはすべての問題が解けるように自分なりに問題を解き進めていきました。

今回の試験を受けて感じたのは過去問5年分だけの理解をして満足するのではなく、その問題から更に発展した細かいところまで理解し、試験に臨むべきだったということです。類似した問題は問題を見たときにすぐに答えが分かり自信を持ってマークすることができましたが、初見の問題を見たときに何も思い浮かず、自分の少ない知識だけで解いたり勘でマークしたりした問題もありました。そのような解き方ではこれから先は通用しなくなってくると思うので、今後は多くの知識を蓄えるように毎日の授業を大切に勉強したいと思っています。小論文に関してはあまり練習をしないまま試験に臨んだのですが、思っていたよりは指定された文字数やタイトルに沿って文章を書くことはできたと思います。何も考えずにただ授業を受けるのではなく、普段から臨床工学技士になるに当たって必要なことや心構えなどについて考えてい

ば、より良い文章を書けたのではないかと思います。今回の試験は、自分の心構えを改めて確認することが出来たので、今までの振り返りができた良い経験になりました。今回の試験では合否に関わらず今の自分の持っている知識をすべて出すことができたと思います。が、今後の勉強法の改善点もたくさん見つかったもので、今後の授業や学内実習に励んでいきたいです。(臨床工学専攻3年)

第2種ME技術実力検定試験は今までに習ったことの集大成です。自分がどの分野が得意であり、どの分野が苦手であるかが把握できたと思うので大きな刺激になったと思います。試験に合格することはもちろん重要ですが、今回把握できた自分の得意な分野や苦手な分野をしっかりと理解して、今後の学内での授業や実習、臨床実習に向けて準備をしていってもらいたいと思います。(小嶋元気)

第1種ME技術実力 検定試験結果発表

8月末日に第1種ME実力検定試験の結果発表がありました。この試験は第2種ME技術実力検定試験合格者、もしくは臨床工学技士免許所有者でない受験することが出来ない試験で、かなり高難度になります。私も腕試しをかねて受験しましたが、知識だけではなく、その知識をうまく活用できるかの応用力も試され、今まで受けてきた試験のどれよりも難しかったと感じました。また、大学の授業と並行して試験勉強をしなければならず、試験後も手応えというものが全く感じられませんでした。この試験は午前と午後に分かれており、それぞれ合否判定があります。今年はどうだったかだけでも合格していいばいい、程度で考えていましたのであまり期待はしていませんでしたが、結果は総合合格でした。総合合格の文字を見たときは嬉しさよりも困惑の気持ちが強くなり、何かの間違えではないかと思いましたが、徐々に実感が湧いてきました。今回、無事に合格できたことはもちろん嬉しいですが、それよりも多くの知識や難易度の高い試験を受けるた

めに必要なテクニックなどを得ることが出来たのが大きな収穫となりました。その一つとして、教科書では知ることのできなかった機器の情報を知ることが出来たことです。教科書には書かれていない内容を勉強するのは苦勞しましたが、臨床現場に近い知識を得ることが出来たので、病院見学でその知識が役に立ちました。また、知らなかった機器について調べるうちに私の好奇心を刺激し、臨床工学技士になることに対してのモチベーションアップにもつながりました。そして、改めて自分が臨床工学技士の数ある業務の中で、保守点検業務に興味があることをしっかりと認識することができました。今回合格したことで私も第1種ME技術者を名乗ることが出来るようになりました。これからはその名に恥じぬように学内の勉強だけではなく、自分から学会参加したり、専門書を読んだりすることで知識を吸収して、自信をもつて第1種ME技術者を名乗れるようになりたいです。そして合格できたのは間違いなく応援してくれた家族や、日頃丁寧な授業をしてくださったと思っている先生方のおかげだと思っ

ます。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。(小嶋元気)

【今後の大学・学科の予定】
10/20、21(土、日) 東広島キャンパス大学祭
10/30(火) 学園創立記念日

作成者(医療技術学科クラス委員)
竹中佑介(4年臨工)
森山翔太(4年臨工)
斧幸一郎(4年臨検)
中澤歩美(4年臨検)
西沙智圭(4年臨検)
佐藤華絵(4年救急)
田中芹奈(4年救急)
小嶋元気(3年臨工)
木嶋仁美(3年臨検)
坂下茉莉美(3年臨検)
平尾 怜(3年救急)
掛橋夢佳(3年救急)
浦山稜汰(2年臨工)
橋本悠平(2年臨工)
竹内正志(2年臨検)
平田雄大(2年臨検)

現在2年生の救急救命学専攻、1年生全専攻のクラス委員を募集しています。クラス委員は学科が関わる行事の準備や手伝いが主な仕事です。興味がある方は615研究室まで来てくださ